



みんなで寅さんに会いにきてください。

1969年8月27日に第1作が公開され、シリーズ全48作 が製作された『男はつらいよ』。この日本中で親し まれてきたシリーズは、今年で40周年を迎えます。この 作品に描かれる、下町や旅先に息づく人情、そして 主人公である寅さんをはじめとした登場人物たちの 生き方。それらは、変わらず私たちの心に沁み、ときに 笑わせ、時に涙させ、励まし、力づけてくれます。ぜひ この機会に、ファンの方はもちろん、初めての方、若い方 にも劇場まで足を運んでいただき、みんなでスクリーン で『男はつらいよ』を楽しんで頂ければと思います。

ストーリー概略

物語は、渥美清演じる主人公"フーテンの寅"こと 車寅次郎が、約20年ぶりに故郷の葛飾柴又に戻って きたところから始まります(第1作)。以後、腹違いの 妹さくら、おいちゃん、おばちゃん、さくらの夫・博が 集まるだんご屋を中心とした柴又と、寅さんが訪れる 日本各地を舞台に物語が展開。寅さんが"マドンナ" と出会って恋愛模様を繰り広げながら、なにかと騒動 を起こす人情喜劇で物語は1作毎に完結。作品毎に 異なるテーマで描かれるストーリー展開はもちろん のこと、毎回登場する豪華なマドンナ・ゲスト陣や、 日本各地の美しい風景もみどころのひとつです。

原作·脚本·監督山田洋次

54年、松竹入社。61年『二階の他人』で監督デビュー。69年 『男はつらいよ』 シリーズ開始。代表作に、 『幸福の黄色いハンカチ』 (77)や『息子』(91)、『学校』(93)シリーズなど。02年、本格時 代劇映画『たそがれ清兵衛』で、米国アカデミー賞外国語映画部門 にノミネート。06年『武士の一分』が大ヒット。最近作は08年、日本 中を感動の涙で包んだベルリン国際映画祭出品の『母べえ』。



主演 渥美清(あつみきよし)

50年代初頭、浅草軽演劇の黄金時代にコメディアンとして活躍。その後、61年TV番組 「夢であいましょう」などで人気を博し、63年野村芳太郎監督作品『拝啓天皇陛下様』で 映画主演俳優としての地位を確立。68年、連続TVドラマ「男はつらいよ」に主演。翌年、 映画 『男はつらいよ』 が公開。以後26年間、48本に主演。ひとりの俳優が演じた最長映画 シリーズとして、ギネスブックにも認定された。96年8月4日、68歳で逝去。

● 原作:山田洋次 ● 監督:山田洋次 (第1・2作、5~48作)、森崎東 (第3作)、小林俊一 (第4作) ● 脚本:山田洋次(第1~48作)、森崎東(第1作)、小林俊一(第2·3作)、宮崎晃(第2~6、11作)、 朝間義隆 (第7~48作)、レナード・シュレーダー (第24作)、栗山富夫 (第24作) ● メインキャスト: 渥美清、倍賞千恵子、前田吟、中村はやと(第2~26作)・吉岡秀隆(第27~48作)、三崎千恵子、森川信 (第1~8作)·松村達排(第9~13作)·下條正尺(第14~48作),太宰久雄、笠智衆、佐藤峨次郎

劇場のあとは、ご自宅でも寅さんを!

HDリマスター(南晶位)版DVD登場!

復刻"寅んく"40周年記念限定全巻ボックス〈54枚組〉

第1回ご予約〆切 8/18(月) → 10/29(水)発売 第2回ご予約〆切 → 12/20(土)発売

HDリマスター版プレミアム全巻ボックス (コンパクト仕様) 15万7,500円(税込) 単品DVD 各3,990円(表込)、関連作DVDも、8月27日(水)より順次発売開始!

詳しくは、www.tora-san.jpで 発売・販売元:松竹株式会社 映像商品部 Tel:03-5550-1611



第21回東京国際映画祭

前売券/10月4日(土)チケットぴあにて発売! 当日券/劇場窓口にて当日10:00ょり販売

40周年記念 『男はつらいよ 口笛を吹く寅次郎』特別上映決定!!

日時/2008年10月25日(土) 開場14:00 開演14:30

場所/渋谷・Bunkamura オーチャードホール 舞台挨拶/山田洋次監督、竹下景子 料 金/全席指定 1,000円 [Pコード:560-164] ★チケットびあ各種チケット購入方法(詳しくはWeeklyびあ、東京国際映画祭オフィシャルサイト http://www.tiff-ip.net)